

渡辺矯正歯科からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力依頼 9

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における当医院での現在の対応とご協力のお願い

東京では3回目となる【緊急事態宣言】が出されましたが、患者様やそのご家族、また当院スタッフの感染リスク軽減と地域における感染拡大防止のため、引き続きとはなりますが皆様方には下記のご協力をお願い申し上げます。

なお、発熱症状などの体調不良がある場合には来院受診をお控えいただき、お電話にてお約束の変更をお願い致します。

1. 各診療用チェアの間隔は2mあり、その間にはパーテーションが設置されています。ただし処置の内容に応じ、患者さま同士の距離を更に開けるために、事前にご連絡をさせていただき、来院日時の調整にご協力をお願いすることがあります。
2. 飛沫感染防止のため、口腔外バキューム（フリーアーム・フォルテ）を配備し、一部の処置内容によって発生する可能性があるエアロゾルを強力吸引して安全な環境を維持しています。
3. 医院扉の外側をはじめ院内の各所にアルコール消毒液を設置しております。入室前後の手指アルコール消毒にご協力ください。
4. 院内の人口密度を下げるため、医院前のエレベーターホールにも椅子をご用意させていただきました。状況により、お付き添いの方など診療室外でお控えいただきますようお願いいたします。
5. 来院時、受付にて体調などについて当日問診ならびに非接触体温計による検温を行っております。また、お付き添いの方も含めて皆さまには診療時以外はマスクの着用をお願いし、診療開始前に患者さまには洗口液でお口をゆすいでいただくことをお願いしております。
6. 受付カウンターと相談室には対面時の飛沫感染防止のため透明なアクリル板を設置しております。
7. 院内は常時換気を行っているため、初診相談や検査後の説明を行う際にも換気のため相談室の扉を開けた状態でお話をさせていただくことをご了承お願いいたします。また、6台の低濃度オゾン発生装置ならびに空気清浄機5台を稼働させて空間除菌を行い、皆さまをお守りする環境を整えています。

当院では、新型コロナウイルス感染症に対して出来得る限りの感染予防環境を整えており、アメリカ疾病管理予防センター(Centers for Disease Control and Prevention: CDC)が発行した「スタンダードプリコーション(標準予防策)」を基準にした感染症予防対策を実施しております。

渡辺矯正歯科

院長 渡辺和也